

# かにえ 議会だより

2017.11.1  
No. 162

蟹江町議会より9月定例議会の情報をお伝えします。

## 表紙のはなし

位置について、よーいドン!

9月20日、蟹江小学校で運動会が開催されました。  
児童たちの一生懸命な姿が印象的でした。友だちと助け合い、競い合い、素晴らしい思い出をたくさんつくってください。

## 9月定例議会特集号

- 9月定例会の概要  
町財政は引き続き健全 ……………P. 2
- 平成28年度決算を審議  
決算審査 ……………P. 3
- ここが知りたい!  
一般質問 ……………P. 5
- 総務民生  
常任委員会の審査  
全協レポート ……………P. 12



9月

定例会の概要

# 28年度決算審査

# 町財政は引き続き健全

一般会計 歳入103億4,233万7千円

歳出 99億7,671万1千円 を認定



## 定例会のあらまし

29年9月定例会は、9月4日(月)から22日(金)までの会期で開きました。

### ▼4日(開会)

補正予算案、28年度決算認定案などあわせて19件が提案説明され、そのうち、1件の人事案件と2件の契約案件を可決しました。

### ▼7日(常任委員会)

総務民生常任委員会、防災建設常任委員会が開かれ、総務民生常任委員会では、本会議から付託された議案1件の審査をしました。

### ▼11日・12日(一般質問)

10人が一般質問(13問)を行いました。

### ▼19日(決算審査)

28年度決算認定案を審査しました。

### ▼22日(閉会)

意見書案1件が追加提案され、質疑・討論を行った後、全ての議案を可決し、閉会しました。

### 町表彰者を決定

多年にわたり町の発展に貢献された方や、多額のお金を寄附された方などを表彰する町表彰の決定に賛成しました。

▼多年にわたり非常勤特別職を勤められた方(学校嘱託医)

▼多年にわたり地域振興に貢献された方(1人)

▼多年にわたり地方民生に貢献された方(民生・児童委員)

▼防災設備等を寄附された団体(1団体)

▼勤続25年以上の町職員(1人)

### 人事案件を審議

#### 教育委員会委員

さとう ひろあき  
佐藤 浩昭氏  
の任命に同意  
(全員賛成)

山田 尊久委員の任期満了(29年9月30日)に伴い、佐藤浩昭氏(舟入四丁目)の任命に同意しました。

任期は、4年です。

### 意見書を提出

町議会では、全会派一致で採択されたものだけが提出されることになっていきます。

#### 【国へ提出】

●道路整備の長期安定的な財源確保についての意見書

### 補正予算を審議

会計別	補正額	補正後の額	
一般会計(第2号)	1,698万9千円	105億307万4千円	
特別会計	国民健康保険事業(第1号)	1,251万円	42億7,702万7千円
	介護保険管理事業(第1号)	1億3,151万3千円	26億5,398万5千円
	ゴミ・プラウト事業(第1号)	163万3千円	1,248万4千円
	後期高齢者医療保険事業(第1号)	1,851万8千円	8億4,707万9千円
下水道事業会計(第1号)	72万6千円	16億802万5千円	
水道事業会計(第1号)	債務負担行為の補正 事項：蟹江町水道事業基本計画等 策定業務 期間：平成30年度 限度額：(変更前)988万5千円 (変更後)972万円		

平成28年度決算を審議

# 決算審査

28年度決算（一般会計・特別会計6件・水道事業会計）認定案を審査し、すべて原案どおり認定しました。

私たちが指摘した一部をお届けします。

## 監査委員の意見



▲議場で意見を述べる  
平野代表監査委員

### 一般会計・特別会計決算審査意見書から（要旨）

各会計の歳入歳出決算などを表す書類について審査した結果、概ね適正に執行されており、その内容は適正であると認められる。

行政の基盤をなす一般会計の実質収支額は黒字であり、健全財政を堅持しているものと認められる。

町税、国民健康保険税の収入未済額はともに減少しており、本年3月末で離脱した県西尾張地方税滞納整理機構で習得された滞納整理事務のノウハウは職員に十分受け継がれており、今後も、税の公平性を保つために、滞納対策を実施されることを望むものである。

歳出については、効率的な財政運営に努められており、各施設の改修も、ほぼ計画的に執行されている。

また、職員管理については、時間外勤務が全庁的に増加しており、窓口事務に携わる職員、現場の仕事に携わる職員の整理事務について、工夫が必要と思われる。休暇取得については、国も「ワーク・ライフ・バランス」の推進を提言しており、休暇の取得推進に向け配慮すべきである。取得率向上のためには、取得しやすい職場の雰囲気づくりが必要であり、所属長が率先垂範していただきたい。

今後の行政運営にあたり、合理的でより良い行政サービスの充実に努められることを切望する。



▲吉田監査委員  
（議会代表）

連結実質赤字比率  
全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。

将来負担比率  
一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。

標準財政規模  
地方自治体の一般財源の標準的大きさを示す指標。

実質赤字比率  
一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。

実質公債費比率  
一般会計等が負担する償還金の標準財政規模に対する比率。

資金不足比率  
公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率。

※ 資金不足比率については、資金不足額がないので計上されません。

## 一般会計等健全化比率

区分	28年度	27年度	早期健全化基準(28年度)
実質赤字比率	黒字のため計上されない	黒字のため計上されない	14.03%
連結実質赤字比率	黒字のため計上されない	黒字のため計上されない	19.03%
実質公債費比率	5.2%	5.7%	25.0%
将来負担比率	11.4%	12.0%	350.0%

## 28年度決算収支状況

◎は全員賛成、○は賛成多数を表しています。（金額は、千円単位に四捨五入）

会計別	歳入決算額	歳出決算額	差引差額	反対者	
○一般会計	103億4,233万7千円	99億7,671万1千円	3億6,562万5千円	板倉	
特別会計	○国民健康保険事業	44億8,261万円	41億5,009万3千円	3億3,251万7千円	板倉
	◎土地取得	9,536万7千円	9,536万7千円	0円	
	○介護保険管理	23億7,078万4千円	22億3,938万3千円	1億3,140万1千円	板倉
	◎コミュニティプラント事業	1,340万3千円	1,176万9千円	163万4千円	
	◎公共下水道事業	13億5,060万9千円	13億2,759万3千円	2,301万5千円	
	○後期高齢者医療保険事業	7億9,543万6千円	7億9,327万4千円	216万2千円	板倉
合計	194億5,054万5千円	185億9,419万1千円	8億5,635万5千円		
○水道事業	8億4,174万7千円	9億2,070万8千円	△7,896万円	板倉	

※各会計の合計額と差引額は、四捨五入したことにより合致しない箇所があります。  
※それぞれの反対討論、賛成討論は、4ページに掲載しています。

決算の審査から

# 賛成・反対討論

## ○一般会計

《反対》 板倉議員

格差と貧困が拡大する中、徴収率を上げるために払いたくても払えない滞納者への徴収強化が行われている。滞納世帯の相談や納税の緩和措置運用など、対応が不十分である。

また、就学援助の改善、学習支援、食の支援も必要であり、

町民の暮らしの応援になっっていないと判断し、住民の命と暮らしへの支援を強く要望し、反対する。

《賛成》 水野議員

3歳未満児保育園受入拡大事業、小学校施設整備事業、須成祭ユネスコ無形民俗文化遺産登録関連事業など、子育て支援の充実や児童の教

育環境の向上などに努めており、所期の目標は達成されているため、賛成する。



## ○国民健康保険事業

《反対》 板倉議員

所得の低い階層が多く加入する国民健康保険制度に対し、

国の支出金を元に戻すように要望し、一

般会計からの繰り入れを増額し、独自減免制度の拡充を行い国保税を引き下げべきと考え、反対する。

《賛成》 石原議員

国民健康保険制度は、住民の健康の保持増進に貢献するものであり、今後とも給付と負担の公平を図るとともに、収納率の向上に努力するよう要望し、賛成する。



## ○介護保険管理

《反対》 板倉議員

介護サービスを受けようと思っても、高くて利用料が払えない、保険あつて介護なしの状況がある。29年度からは総合事

業も始まっており、給付費抑制目的のサービス低下につながる危険性も考えられる。

介護保険外の高齢者施策を充実させ、

介護給付を抑えていくことが重要であり、介護保険の利用料の減免を充実させていくことが必要と考え、反対する。

《賛成》 高阪議員

ますます進む高齢化社会の中で、今後とも引き続き適切な支援、健全な制度運営を行うっていくことを要望し、賛成する。



## ○後期高齢者医療保険事業

《反対》 板倉議員

75歳以上を後期高齢者とする、問題だらけの差別的制度は速やかに廃止し、以前の老人保険制度に戻すべきと考え、反対する。

《賛成》 水野議員

療養給付費は、高齢者の増加に伴い、今後も増えるものと思われる。高齢者が適切な医療を受けられるよう、広域連合と連携し、健全な運営を行うことを要望し、賛成する。



## ○水道事業

《反対》 板倉議員

徴収した水道利用料を内部留保してお

り、時代に沿った料金体系に努力するならば、貧困対策として、毎年増やしている内部留保を使って水道料に還元すべきと考え、反対する。

《賛成》 石原議員

配水管の新設、耐震化などが行われ、安心安全な水道水の安定供給が図られている。収益的収支では純利益があるが、資本的収支では、不足額が発生し、この不足額を過年度分の損益勘定留保資金などで補填している。

水道事業経営を取り巻く現状は厳しいものがあるが、将来にわたり持続可能で強靱な水道の構築の推進を要望し、賛成する。



ここが  
知りたい!

# 一般質問

9月定例会では、10人が一般質問を行いました。質問と答弁を要約した内容は、5ページから11ページまでです。全文記録（会議録）は、12月下旬に町議会ホームページに掲載します。ご覧ください。

## 一般質問

- 新たに舟入斎苑を新築し一本化へ.....5  
黒川勝好（無会派）
- 教育行政を問う.....6
- 保健予防対策は万全か.....7  
松本正美（公明党）
- 就学援助の改善はできないのか.....7
- 八穂クリーンセンターの改修は必要か.....8  
板倉浩幸（日本共産党）
- 近鉄蟹江駅周辺開発を進めよ.....8  
戸谷裕治（無会派）
- 富吉駅南のまちづくりについて.....8  
佐藤 茂（新政会）
- 「かにえ子ども条例」はできるのか.....9
- 将来の財源不足を補う施策を考えよ.....10  
中村英子（無会派）
- 蟹江町の災害危機管理体制を問う.....10  
安藤洋一（新風）
- 庁内会議のあり方について問う.....10  
水野智見（新風）
- 須成祭ユネスコ登録第1回目祭を振り返って.....11  
伊藤俊一（無会派）
- 公式HPと須成祭PR映像の活かし方.....11  
飯田雅広（民進党）

### 問 新たに舟入斎苑を新築し一本化へ

### 答 地域の声を聞きながら前に進めたい



無会派 黒川勝好

#### 町の斎苑事情

町には、本町斎苑と舟入斎苑の2箇所の斎苑があり、本町斎苑は、どなたでも利用することができ、舟入斎苑は、蟹江町の近鉄線より南に住民登録があるかたと名古屋市の一部のかたが利用できることになっています。



▲昭和32年建設の本町斎苑



▲昭和62年建設の舟入斎苑

**問** 昭和32年に建設された本町斎苑。すでに限界にきていると思うがどうか。  
**次長兼環境課長** 老朽化が進んでおり、施設や設備は、修繕やメンテナンスにより延命化を図っている。

**問** 名古屋市東茶屋に新設された斎場。補助金等を出して、もう少し蟹江町民が利用しやすくなるのだろうか。  
**次長兼環境課長** 町の斎苑を稼働している間は、補助金を交付する予定はない。

**問** 本町斎苑は廃止し、新たに舟入斎苑を建設するという決断はできないか。  
**次長兼環境課長** 斎苑等管理運営協議会で検討を重ね、斎苑の方向性を示していく。

**町長** 地域の声を聞く場を設け、今までの経緯、経過を考察した上で進めていきたい。

## 問 教育行政を問う

## 答 意欲的に学習できる環境を整えていく



公明党 松本正美



**問** 文部科学省は、全国学力・学習調査を発表した。そこで、①当町の小中学校の結果は。②評価と課題は。③学力向上のための対策は。

**教育長** ①小学校は、国語Aは愛知県を上回ったが、その他は下回った。中学校は、数学Aは全国と比べて平均点の30%程度の得点である生徒の割合が多かった。②全国平均の50%以下の点数をとる生徒の割合が多い。今後は、補充学習に力を注ぎ、そういった生徒の学力向上を目指す。③夏季休業中などに質問を中心とした学習時間を増やしていきたい。

**問** 当町のプログラミング教育の必修化が求められている。導入と教職員の多忙化対策は。

**教育長** 32年度からの小学校学習指導要領では、取扱いが示されている。中学校では、一部学習において取り入れているが、今後は、小学校同様に他教科への展開に取り組みたい。

県の多忙化解消プランを参考に、各種行事、部活動などの見直しに取り組んでいる。

**問** 学校図書館の学習センターとしての機能や自学自習を支える環境整備を図れる。

**町長** 学校図書館の機能を見直すことは重要である。図書室へのコンピュータ設置を検討していく。

## 問 保健予防対策は万全か

## 答 積極的に啓発していく

**問** 町の肝炎対策が求められている。そこで、①肝炎ウイルスの受診状況は。②ウイルス陽性者の早期発見と重症化予防対策は。③B型肝炎訴訟の救済措置の周知徹底を図れ。

**健康推進課長** ①28年度実績では、受診率2・8%である。②定期健診に併せて肝炎ウイルス検査を受けることが重要で、チラシによる啓発を行っている。③訴訟をお考えの方は、町社会福祉協議会などの無料相談や厚生労働省の相談機関を利用していただきたい。

町では、各種事業が開催される際に、積極的にPRしていく。また、町ホームページを活用し、情報提供していく。

**問** 骨髄移植のドナー支援が求められる。そこで、①ドナー登録と提供者数は。②ドナー登録の推進と普及啓発は。③助成制度導入は。

**健康推進課長** ①29年7月現在、町内では84人の登録があり、昨年までの25年間で、4人が提供者となっている。②成人式、献血事業、町民まつりなどのイベントで、チラシの配布など啓発を行っている。今後は、保健教育活動などでも積極的に啓発していきたい。③制度の提案ができるよう考えていく。





## 問 就学援助の改善はできないのか

答 前向きに検討していく

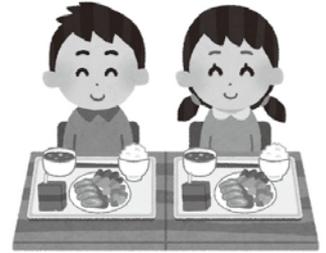
日本共産党 板倉浩幸

**問** 就学援助の費目で、学校給食費は全額支給にできないのか。

**次長兼教育課長** 近隣市町村の状況も確認しながら、可能かどうかを含め前向きに検討していく。

**問** 入学準備金について、①支給額は必要な額で、少なくとも生活保護世帯と同額に引き上げるべきではないか。

②支給時期の見直しを行い、6月ではなく入学前に支給すべきではないか。



**次長兼教育課長** ①近隣市町村の状況を把握しながら、前向きに検討していく。

②実施予定の自治体の運用方法も参考にしながら、町として可能かどうかの状況を見極めて、前向きに検討していく。

**町長** すぐやるべきものはスタートできるように指示している。給食費や入学準備金について、状況を把握し、前へ進めていく。

## 問 八穂クリーンセンターの改修は必要か

答 安全に稼働していくために必要である

**問** 事業系ごみの減量促進で減量化対策をどのように考えているのか。

**次長兼環境課長** いまだに一般家庭ごみとして出している事業所もあるので、啓発や指導を行う。特に、食品ロスの削減による事業系ごみの排出抑制を推進したい。その対策として、食品リサイクル事業があり、食品衛生協会や商工会とも連携していきたい。

**問** 蟹江町一般廃棄物処理基本計画の目標期間でごみ排出量の削減・資源化率は達成できるのか。

**次長兼環境課長** 当計画の最終年度である29年度には、排出量を大きく削減できる見込みである。資源化率は、目標値を下回る見込みである。

**問** 八穂クリーンセンターの大規模改修工事にて約50億円の更新計画があるが、必要としない設備更新の事業になつていないのか。

**次長兼環境課長** 稼働から15年経過し、施設が老朽化しているため、早急に整備を図る必要がある。

**町長** 苛酷な状況で稼働している炉のため、この事業は必要であると環境事務組合から聞いている。管理者としても、メーカー任せにせず、中身を精査し、延命措置を図っていきたい。



▲平成14年から稼働している八穂クリーンセンター

**問** 近鉄蟹江駅周辺開発を進めよ

**答** 地元と一緒に検討していきたい



無党派 戸谷裕治



▲まちづくりの指針となる都市計画マスタープラン

**問** 地域開発をする場合、行政が構想を示し、地権者に深い理解と同意を求めていくべきではないか。  
**まちづくり推進課長** まちづくりを推進するには、その必要性を地元住民や地権者に認識していただき、その方々の意向を踏まえながら、計画的な推進を図ることが必要と考える。

**町長** は、名古屋市から情報は得ている。今後情報収集や広域調整に努めていく。  
**副町長** 近鉄蟹江駅南、宝舟入地区を含めた開発は必要である。地域の皆さんの理解を得ながら手立てを講じていきたい。  
**まちづくり推進課長** 近鉄蟹江駅周辺整備構想はあるのか。  
**問** 町都市計画マスタープランにおいて、まちづくり検討地区として位置づけている。土地区画整理事業にとらわれることなく、計画的な都市基盤の確保に向けた取り組みを検討する地域としている。

**問** 富吉駅南のまちづくりについて

**答** 重要な施策と位置づけている



新政会 佐藤 茂



**問** 現在、富吉駅南のまちづくりを進めているが、反対の方もみえる。そこで、なぜまちづくりを進めていかなければならないのか伺う。  
**副町長** 当町の人口ビジョンでは、2040年には、人口3万491人と推計している。人口を増やすことは大変難しく、町としては、人口減のカーブを緩やかにすることを主眼としている。そのため、ソフト面では、住みやすいまちづくり、子育てのしやすいまちづくりを進め、その受け皿として、富吉駅南の整備事業をしたいと考えている。

**問** 町としては、どのようなまちづくりを目指しているのか。また、メリット、デメリットは。  
**まちづくり推進課長** 当地区は、鉄道駅に近接した利便性の高い地区である。町の西の玄関口として、善太川などの地域資源を生かした、特色あるまちづくりを進めていきたい。  
**メリット**は、地区の環境や安全性の向上、雇用促進、賑わいの創出などが考えられる。デメリットは、固定資産税が上がる。しかしながら、計画的に市街地として整備されれば、土地の評価も上がるため、やむをえないことと考える。



## 問 「かにえ子ども条例」はできるのか

答 32年度施行を想定している

無会派 中村英子

**問** 昨年9月「かにえ子ども条例」について質問し、町長から前向きな答弁があった。

**①**この1年間の取り組み状況は。

**②**教育委員会も取り組みをしたのか。

**③**当然、子どもの参画が必要であり、どれだけ子どもたちの思いを込めることができるのかポイントとなる。子育て推進課と教育委員会と学校は協力して進めよ。

**子育て推進課長**

**①**町長から指示を受けて、他市町村の状況を調査した。その結果、健全育成型、子育て支援型、子どもの権利型に分類されるのが分かった。

**教育長**

**②**町としての方向性が示されないと、学校には言えない状況だった。

**③**町としての方向性が決まったので、教

育委員会としては、その動きに沿って一緒に作り上げていきたい。

**子育て推進課長**

**③**29年度には、条例の策定委員会を設置し、30年度には、アンケートを実施する。31年度中に制定し、32年度施行を想定している。条例制定までのプロセスに重点を置き、ワークショップや子ども会議などを開催し、子どもたちの意見や思いを取り入れていきたい。



## 問 将来の財源不足を補う施策を考えよ

答 行財政改革を推進しつつ、新たな施策を考えていく

**問** 当町の財政計画には、「まちづくりに必要な投資的経費は年々縮小であり、将来はさらに縮小される。財源不足も生じ基金を活用して運営することになる」と書かれている。

**①**町長はこの将来予測をどう受け止めているのか。

**②**このままではまずまず都市整備が遅れる。歳出削減や税収が増える方法を考えよ。

**総務課長**

**①**現在、町の財政運営は健全に運営されている。まちづくりにかかる事業などは、他事業とのバランス、実効性を考慮し、慎重に精査、検討し判断していく。

**町長**

**①**JR蟹江駅橋上駅舎化事業、多世代交流施設、下水道事業などによって、実質公債比率が上がることは覚悟している。

### 都市計画税とは

都市計画税とは、都市計画事業または土地区画整理事業に充当するための目的税で、市街化区域内の土地と家屋に課税されるものです。

制限税率は0.3%ですが、平成5年当時の蟹江町は、0.2%でした。

今は廃止されている都市計画税ですが、現在を基準に考えると、約2億5,000万円（税率0.2%の場合）の税収入があることとなります。

行財政改革は継続して努めていきたい。

**②**現在は廃止している都市計画税は、有効な手段ではあるが、難しい状況にある。ふるさと納税については、今は小さな額かも知れないが、何かのきっかけで大きく膨らむこともある。今後も推進していきたい。

## 問 蟹江町の災害危機管理体制を問う

答 町民の安心・安全のため努めていく



新風 安藤洋一

**問** 昨年の議会報告の中で要望が出されたが、冠水時に車を錦公園に避難させてもよいか。

**次長兼安心安全課長**

錦公園は、災害復旧用オープンスペース候補地となっており、一般車両の乗り入れは不適切であると考えている。新たな進入禁止措置は早急に検討する。



▲公園への一般車両の乗り入れはご遠慮ください

**問** 防災訓練の中止について、

①役場の基準を明らかにせよ。  
②4年に一度、総合防災訓練のために地域防災訓練を中止するのはなぜか。

**次長兼安心安全課長**

①訓練当日の午前6時の時点で、気象警報等の発令や地震災害警戒本部の設置がされている場合は、中止となる。また、訓練参加者の安全確保等の状況により中止することもある。  
②地域の実情に合った訓練を計画していただき、町はバックアップする。町主催の総合防災訓練は、現状どおり4年に1度実施して、地域防災訓練の継続的な実施については検討したい。

**問** 災害時避難行動要支援者登録制度が2年前から始まったが、その後の登録の更新状況は。

**住民課長**

29年8月31日現在213名が登録している。今後も、町内会等の協力を得て、支援体制づくりに努めていく。

## 問 庁内会議のあり方について問う

答 情報を共有し意思決定を早くしている



新風 水野智見

**問** 蟹江町において各種政策立案等必要に応じて協議されている。そこで、

①部課長会議、部長会議、YUME創り会議の開催頻度、内容は。

②一般質問の答弁において、「今後検討していく」と回答した場合は、どのように協議し、結論を出しているのか。

**政策推進室長**

①部課長会議は、月2回1時間程度、部長会議は、議会定例会の前月に開催し、1時間程度、YUME創り会議は、月1回2時間程度である。内容は、情報共有や課題等の検討などを行う。

**総務部長**

②疑義を含め検討すべき内容が生じた場合、管理職で協議し、最終的に副町長、町長と協議し決定している。



**問** 空き家等に関する対策に関して、

①現在まちづくり推進課で対処されているが、その経緯は。

②今後は、安心安全課、消防署とも連携

する必要があると思うがどのように取り組んでいくのか。

**総務部長**

①当初は、内容によって各担当部署が連携しながら対応していた。空き家問題が深刻化してきた状況を受け、27年度からまちづくり推進課を総合的な窓口とした。  
②関係各課が協力し対応していく。



## 問 須成祭ユネスコ登録第1回目祭を振り返って

答 関係各位の尽力もあり、大変感謝している

無党派 伊藤俊一

問 かにえ須成祭応援する会が立ち上がった。須成文化財保護委員会の要望により、須成祭応援する会で決定するが、町当局のご示唆は、**政策推進室長**文化継承していた

問 須成公民館の北側に新設した棧敷の費用（委託料）の明細は、**次長兼ふるさと振興課長**関係費総額で、84万2573円であり、棧敷の設置費が、77万7600円、カーペット設置や紅白幕などのリース代が6万4973円である。



▲須成公民館の横に建設された棧敷



▲（仮称）須成祭ミュージアム完成予想図

問 須成祭ミュージアムの関係者のスペースは考えているか。また、応援する会のスペースは、**次長兼ふるさと振興課長**専用のスペースは考えていない。共有スペースとして活用していただきたい。

となる。できることを引き続き支援していきたい。

## 問 公式HPと須成祭PR映像の活かし方

答 より多くの人に見てもらえるよう努める

民進党 飯田雅広



**レスポンス・ウェブデザインとは**  
閲覧者の画面サイズまたはウェブブラウザに応じてデスクトップウェブページが閲覧できることを目指したウェブデザインの手法のことです。

**CMSとは**  
コンテンツ・マネジメント・システムの略で、ウェブコンテンツを構成するテキストや画像などのデジタルコンテンツを管理、配信など必要な処理を行うシステムの総称です。

**メタディスクリプションとは**  
ページの概要を表すテキスト情報で、メタディスクリプションがあることで、閲覧者に検索されやすくなります。

問 当町のホームページに関し、  
①アクセス解析をしているが、どう活用しているのか。  
②レスポンス・ウェブデザインは導入しないのか。  
③障害者差別解消法の施行に伴う対応は。  
④Web専門の職員を雇用してはどうか。  
**政策推進課長**

③CMSの仕組みの中に組み込んで運用している。  
**町長** ④町が求められる専門スキルと必要性を併せて検討していきたい。  
問 須成祭PR映像の再生回数・検索回数の増加及び検索順位のアップへの対応は。  
**次長兼ふるさと振興課長** 現在のサイトは、メタディスクリプションを設定していないため、今後精査していきたい。また、タイトルもインパクトのあるものにした

## 一 常任委員会の審査

### 総務民生

#### 表彰について

(全員賛成)

**問** 地域振興の事績において、表彰対象者が基準年数を満たしているかどうか判断しているのか。

**総務課長**

地域振興に関する表彰対象基準年数は、表彰選考内規で定められており、町内会などから推薦していただいている。

**問** 寄附の関係で、蟹江町消防用設備等保全協会とはどのような団体で、寄附された軽貨物自動車はどういったものか。

**消防長**

町内の防火対象物における消防用設備等の保全を目的に、昭和52年に設立された任意団体である。今回の寄附は、設立

40周年の記念事業として、ダイハツのATトレーを町に寄附していただき、消防署が使用させていただく。

**問** 表彰対象者の税の滞納等はないか。

**総務課長**

議会に上程する前に、表彰審査委員会を開催し、税の関係を含まれて確認している。

**問** 地域振興の関係で、自治会役員を務める基準年数は積算か。また、この制度はどのように周知しているのか。

**総務課長**

基準年数は、積み上げ式である。表彰の制度は、嘱託員会議等を通じて、随時説明している。

## 一 全協レポート

### 学童保育について

30年4月から今年、年間を通じての学童保育を実施します。

**背景**

27年4月、子ども・子育て関連3法が施行され、児童福祉法の一部が改正されました。これにより、学童保育の対象が、小学生へと拡大されました。

町では、小学1年生から3年生までの低学年学童保育は、年間を通じて実施しています。小学4年生以上の高学年学童保育については、夏休みのみ実施されてきました。このたび、学校の空き教室等を利用することにより、今年において、年間を通じて学童保育を実施することが可能となりました。

### ○使用する施設

	使用している施設	新たに使用する施設
蟹江小学校区	○蟹江学童保育所 ○蟹江小学校北校舎1階にほんご教室	○蟹江小学校北校舎1階集会室
舟入小学校区	○舟入学童保育所 (1か所で高学年まで受け入れ可能)	
須西小学校区	○須西学童保育所	○須西小学校北館1階少人数指導室
新蟹江小学校区	○新蟹江学童保育所	○新蟹江小学校1階高学年学童保育室
学戸小学校区	○学戸学童保育所 ○学戸児童館(休日のみ)	○学戸児童館1階児童クラブ室



▲蟹江小学校で学童保育が実施される教室

### ○運営費用

国・県・町がそれぞれ3分の1ずつ負担し、運営していきます。

## 編集後記

全国各地で異常気象による風水害が多発しました。被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。町民の皆様には、これからも防災にご協力をお願いいたします。

(戸谷)

## 12月議会の傍聴にお出かけください

※議会ホームページにも掲載されています。

1日(金)開会 12日(火)一般質問  
4日(月)1日の予備 13日(水)12日の予備  
6日(水)常任委員会 15日(金)閉会

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

※赤字の会議は傍聴することができます。

傍聴席は役場3階にあります。

【問合せ】議会事務局 電話(95)1111(代表)



議会放映

一般質問の様子をクローバーTVで生放送。当日午後7時から再放送も実施!